

副市長退任・就任のお知らせ

真鍋讓副市長が6月30日付で退任し、坂上秀樹副市長が7月1日付で就任しました。



前副市長
まなべ ゆずる
真鍋 讓

平成22年に副市長にご選任いただき、市民福祉の向上と市政発展に全力で取り組んでまいりました。在任中は、市民の皆さまには大変お世話になりました。今後も陰ながら本市発展のために尽力いたしたいと思っております。本市のますますの発展と市民の皆さまのご多幸を心よりご祈念申し上げます。

【在任期間】

平成22年8月1日～平成29年6月30日



新副市長
さかう えひで き
坂上 秀樹

本市は今、篠原市政2期目を迎え、さらなる発展に向け重要な時期を迎えようとしております。このような中、副市長を拝命し、その重責に身の引き締まる思いがいたしております。もとより微力ではございますが、市政発展に誠心誠意全力を尽くして参る所存でありますので、市民の皆さまには変わらぬご指導とご鞭撻を賜りますようお願い申し上げます。

【任期】

平成29年7月1日～平成33年6月30日

【略歴】

昭和55年4月に旧伊予三島市役所入庁。生活環境課長、総務課長を経て平成25年4月から総務部長。平成29年7月、副市長就任

突然襲うつ土砂災害

これからの季節は台風などにより、大雨による土砂災害の危険性が高まります。

普段からの備えや情報収集、早めの避難を心掛けましょう。

土砂災害警戒情報

大雨警戒（土砂災害）が発表されている状況で、土砂災害発生の危険度がさらに高まったときに発表されます。

大雨特別警戒

警戒の一種ですが、警戒の発表基準をはるかに超える規模で起きるような甚大な災害・被害が発生する恐れがある場合に発表されます。

対象地域の方は、直ちに「命を守る行動」をとりましょう。

命を守る行動

◆市から避難勧告や避難指示が出されている場合はただちに避難しましょう。

◆夜間や既に浸水が始まっている場合は、無理に避難所に行かず、近くの頑丈な建物の高い場所に避難しましょう。

◆それも間に合わず、歩くのも危険な状態の場合は、外に出ず自宅の2階以上で、土砂災害の危険がある地域では斜面と反対側の部屋に避難しましょう。



気象情報、避難情報を参考に、
早めの避難を心掛けましょう！

こんな変化には注意を！（土砂災害の前兆現象）



【がけ崩れ】

- がけから小石がばらばら落ちてくる
- がけから水が湧き出ている
- がけに割れ目が見える



【土石流】

- 急に川の水がにごり流木が混ざる
- 雨が降り続けているのに川の水位が下がる
- 山鳴りがする



【地すべり】

- 地面にひび割れができる
- 斜面から水が噴き出す
- 沢や井戸の水が濁る

気象警報や避難勧告等の伝達・収集方法

災害時には、正確な気象情報・避難情報を把握することが大切です。

市では気象警報・避難勧告等の情報を次の方法でお届けしますので、あらかじめ電子メールアドレスの登録などを行い、災害時の情報収集に役立ててください。（※各携帯会社から配信されるエリアメールもあります）

- 防災有線告知システム
- ケーブルテレビの文字テロップ放送
- 防災・広報メール（事前の登録が必要です。登録方法は下記をご覧ください）

【登録方法】

次のURL にアクセスしてご覧ください
（四国中央市防災有線告知システムポータルサイト）
<https://www.bousai.shikokuchuo.jp/mag/index.aspx>
※情報料は無料ですが、通信料は受信者の負担となります

☎安全・危機管理課 28-6934
総務課 28-6002

